

文学散歩第四弾

# 寺田寅彦

が歩いた江ノ口

御城の杉の梢は丁度この絵と

同じようなさびた色をして、

お濠の石垣の上には

葉をふるうた棕の大木が、

枯菰の中のつめたい水に

影を落としている。

「森の絵」より

2020年3月10日(火)

9:30～15:30

高知県立文学館・江ノ口川周辺

主催：高知工業高等専門学校

後援：高知市教育委員会 協力：高知県立文学館

どなたさまもご参加いただけます（事前申し込みが必要です）。

申し込み先：高知工業高等専門学校総務課企画係 電話：088-864-5643 FAX：088-864-5618 E-Mail：kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp



寺田寅彦生家跡（復元前）

寺田寅彦の随筆では、郷里の江ノ口周辺が色と香りの溢れる場として登場します。江ノ口の水面、江山の樹々、そして旧寺田邸の庭―これらの思い出の場を訪れると、好奇心を胸に駆け巡る幼少期の寅彦にふと出会う感覚を覚えます。また、日常の細かなことに目を瞞っていたことが分かる随筆からは、「事実ヲ尊重シ事実ノ前ニ謙虚ナルコト人ニ超ユ」という科学者としての寅彦の片鱗を垣間見ることがもできます。

科学的な眼を以て切り取られた日常を「漱石以来ノ偉観」と賞される筆で描いた寅彦の随筆を手にも、高知のまちを再発見してみませんか。

### ～寺田寅彦と歩く文学散歩～

寺田寅彦が生まれ育った江ノ口川周辺を巡ります。



集合場所：高知県立文学館



オーテピアには寅彦の銅像があります。未来科学館には高知の科学者の一人として展示されています。



寺田寅彦が玉垣を寄進した小津神社

寅彦が通った江ノ口小学校。当時とは場所が変わっています。



高知城の堀の役割を果たした江ノ口川沿いを歩きましょう。



記念館として整備された寺田寅彦生家跡を訪ねます。



寅彦と同時代を生きた馬場孤蝶の生誕地を尋ねます。

キラヴィでお昼ご飯を頂きます♪

食後は、寅彦の好物であったコーヒーで一息つきましょ♪

高知県立文学館まで歩いて解散です。高専へお送りします。

**【参加費】**参加費は無料です。昼食・入館料・保険代等（計1,600円程度）を現地で現金にてお支払ください。

※高知県立文学館の観覧料免除対象の方は、証明するものをご持参ください。

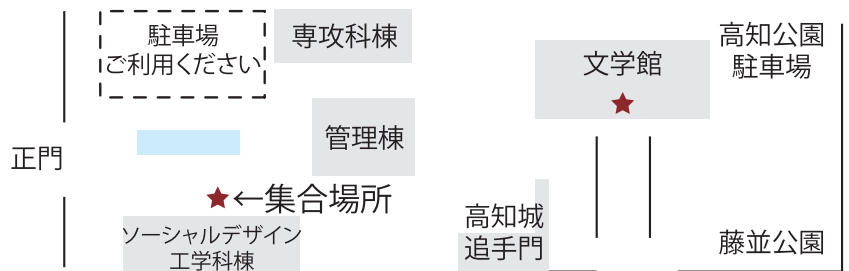
**【定員】**先着25名

**【集合場所】**高知県立文学館9時30分集合。送迎バス（無料・高知高専8:50発）をご利用いただけます。

**【行程】**全行程は約6キロです。歩きやすい靴と動きやすい服装でご参加ください。

■ 高知高専集合（8:50）

■ 高知県立文学館（9:30）



■ 文学館には駐車場はありません。近隣の駐車場をご利用ください。

**お申し込み** 高知工業高等専門学校総務課企画係へ FAX もしくはお電話・E-Mailにてお申し込みください。  
3/5（木） 申込〆切 電話：088-864-5643 FAX：088-864-5618 E-Mail：kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp

ふりがな

お名前

性別

年齢

ご住所

連絡先電話番号

バス乗車希望（どちらかに○）高知高専 ・ なし

※講座中、高知高専広報ように写真を撮らせていただく場合があります。他の用途には使用しませんので、あらかじめご了承ください。